

横河電機株式会社

2014年3月期 決算説明会資料



2014年5月13日

常務執行役員 鈴木 周志

①決算サマリー	P.1
②経営成績 海外売上高／貸借対照表／キャッシュ・フロー	P.2～
③業績予想	P.12～
④研究開発費、減価償却費、設備投資	P.17
⑤株価の状況	P.19
⑥トピックス（2/7～5/12）	P.20

1. 受注・売上・営業利益は、海外制御事業が堅調であったことに加え、円安が継続した影響で、増収・増益
2. 当期純利益は、事業構造改善費用を計上したことや、前期は遊休資産の売却に関する特別利益を計上したことなどにより、前期に比べ減少
3. 計測機器事業がFY06以来、7年ぶりに黒字化

(億円)

	FY12実績(A)	FY13計画(11/8)	FY13実績(B)	差異(B-A)
受注高	3,545	4,000	4,060	515
売上高	3,479	3,850	3,885	406
営業利益	184	255	259	75
経常利益	180	230	257	77
当期純利益	147	145	123	▲24

経営成績(対前年比)

(億円)

	FY12	FY13	増減率	差異
受注高	3,545	4,060	14.5%	515
売上高	3,479	3,885	11.7%	406
営業利益	184	259	40.6%	75
(営業利益率)	5.3%	6.7%	—	1.4%
経常利益	180	257	42.6%	77
(経常利益率)	5.2%	6.6%	—	1.4%
当期純利益	147	123	-16.0%	▲24
(当期純利益率)	4.2%	3.2%	—	-1.0%

- ◆受注額は制御事業が堅調だったことに加え、円安の影響により増加(為替影響額:438億円)
- ◆売上高は円安の影響により増加したものの、為替の影響を除くと横ばい(為替影響額:406億円)
- ◆営業利益は円安の影響や、販管費が減少したことにより増加
- ◆当期純利益は、事業構造改善費用を計上したことや、前期は遊休資産の売却に関する特別利益を計上したことなどにより、前期に比べ減少

経営成績(対計画比)

(億円)

	FY12 実績	FY13				
		当初計画 5/14	修正計画 11/8(A)	実績 (B)	差異 (B-A)	
受注高	3,545	3,900	4,000	4,060	60	
売上高	3,479	3,850	3,850	3,885	35	
営業利益	184	240	255	259	4	
経常利益	180	215	230	257	27	
当期純利益	147	135	145	123	▲22	
為替レート	1\$= 1€=	83.33円 107.40円	90.00円 120.00円	97.00円 130.00円	100.67円 135.24円	3.67円 5.24円

◆受注高・売上高・営業利益は、円安が継続した影響もあり計画達成

◆当期純利益は、特別損失に事業構造改善費用を計上したことなどにより、計画未達

営業利益分析

(億円)

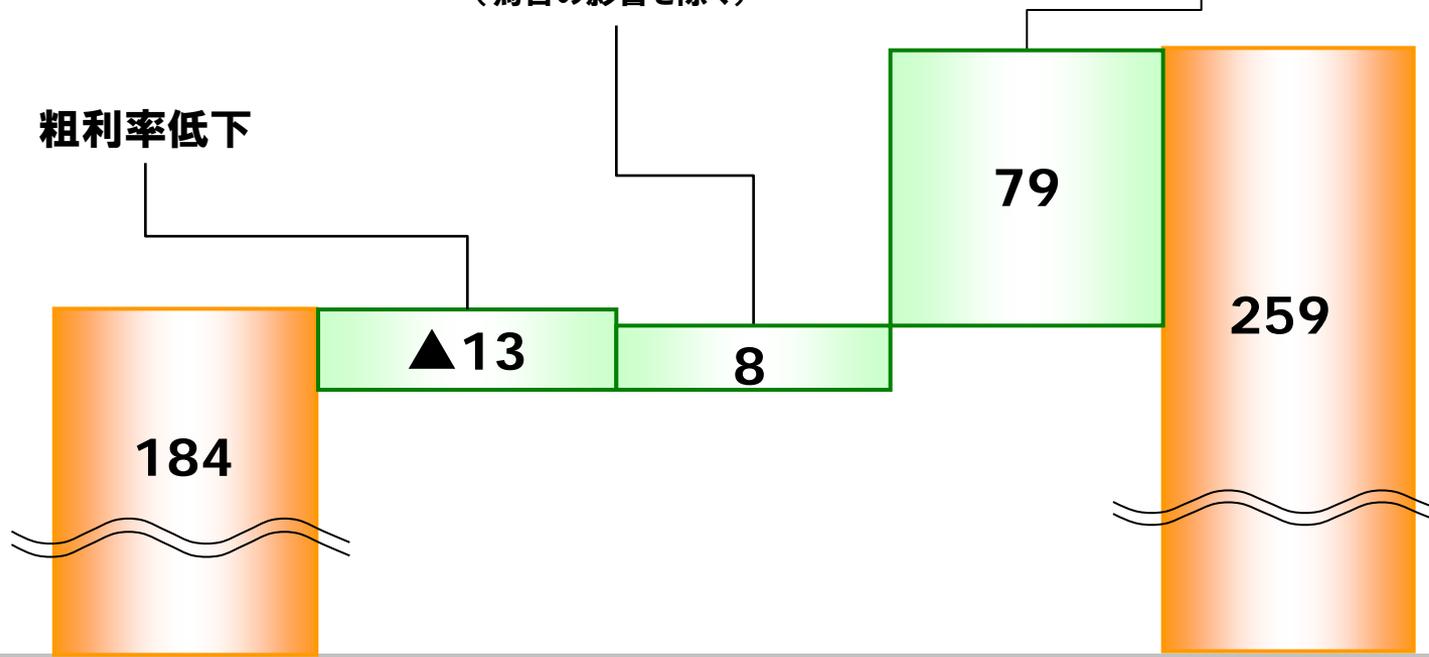
為替の影響

(円)

	FY12	FY13
USD	83.33	100.67
ユーロ	107.40	135.24

販管費減
(為替の影響を除く)

粗利率低下



FY12
営業利益

FY13
営業利益

四半期別 経営成績

(億円)

	FY12					FY13				
	1Q	2Q	3Q	4Q	Total	1Q	2Q	3Q	4Q	Total
受注高	913	847	841	944	3,545	1,002	1,159	945	954	4,060
売上高	750	896	774	1,059	3,479	808	988	907	1,182	3,885
営業利益	29	59	13	83	184	33	77	32	117	259

◆売上高は、国内制御事業を中心に2Qおよび4Qに集中

営業外・特別損益

(億円)

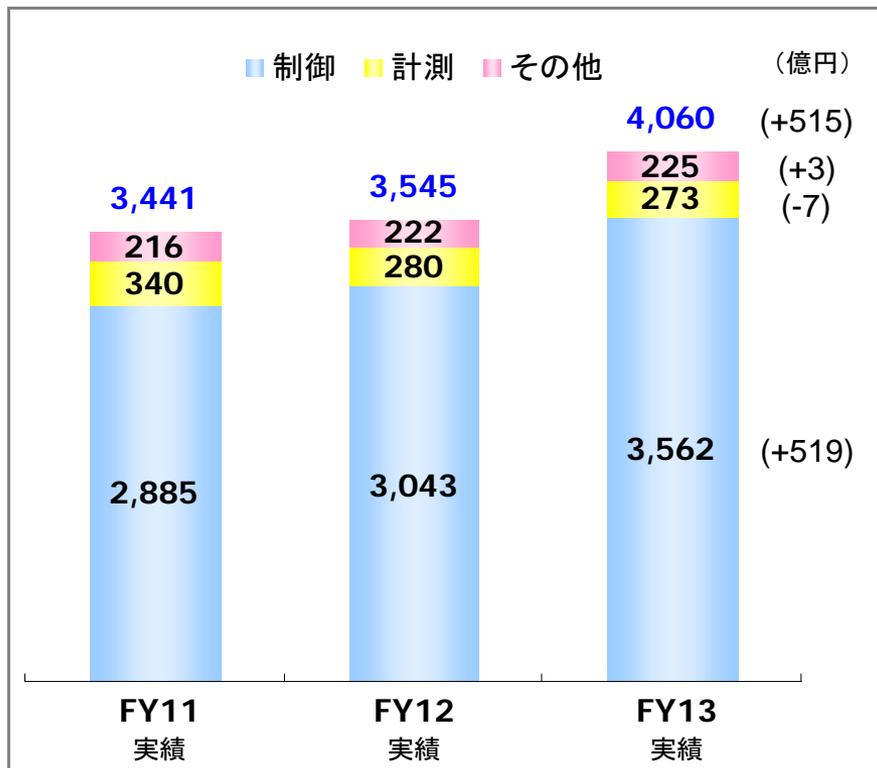
	FY12	FY13
営業利益	184	259
営業外収益	41	42
営業外費用	45	44
経常利益	180	257
特別利益	41	1
特別損失	16	40
税引前利益	205	218
法人税等	58	95
当期純利益	147	123

特別利益: FY12は、国内の固定資産売却益40億円を計上
特別損失: FY13は、事業構造改善費用等を計上

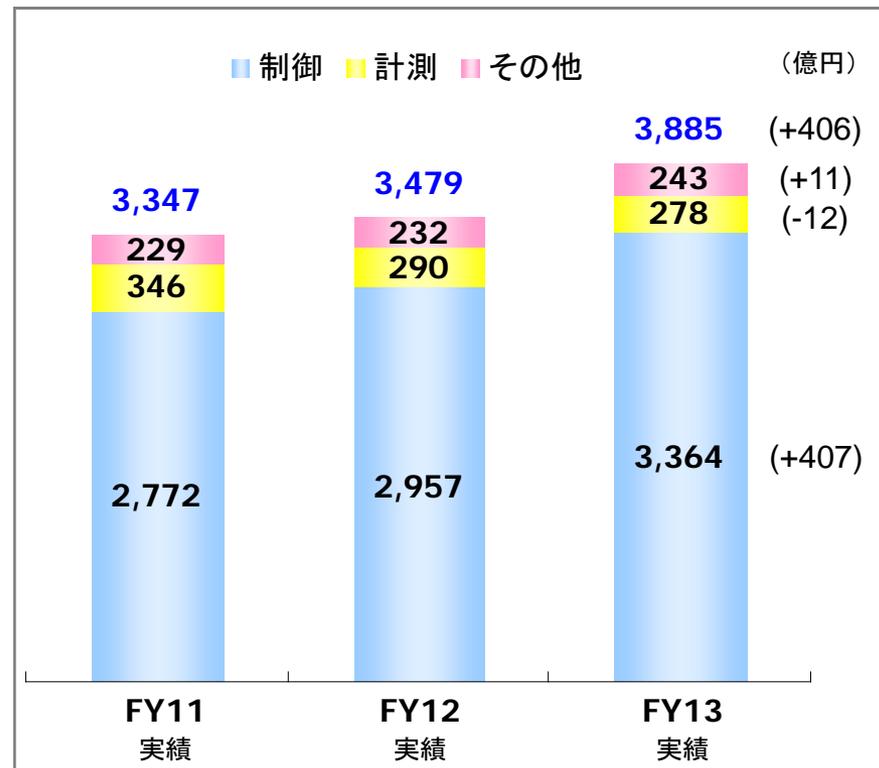
法人税等: 海外拠点利益増加で法人税等が増加

セグメント別 受注・売上(対前年比)

受注高



売上高

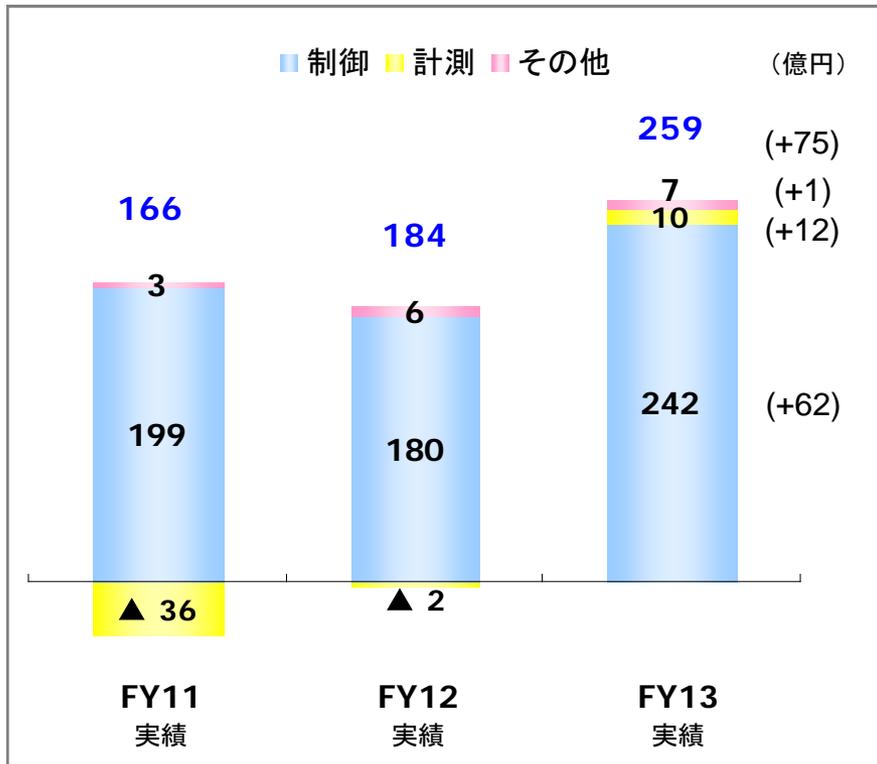


◆**制御事業**:受注高・売上高が増加(為替影響額:受注高+417億円 売上高+385億円)

◆**計測機器事業**:半導体テストビジネス終息の影響などにより受注高・売上高ともに減少

セグメント別 営業利益(対前年比)

営業利益



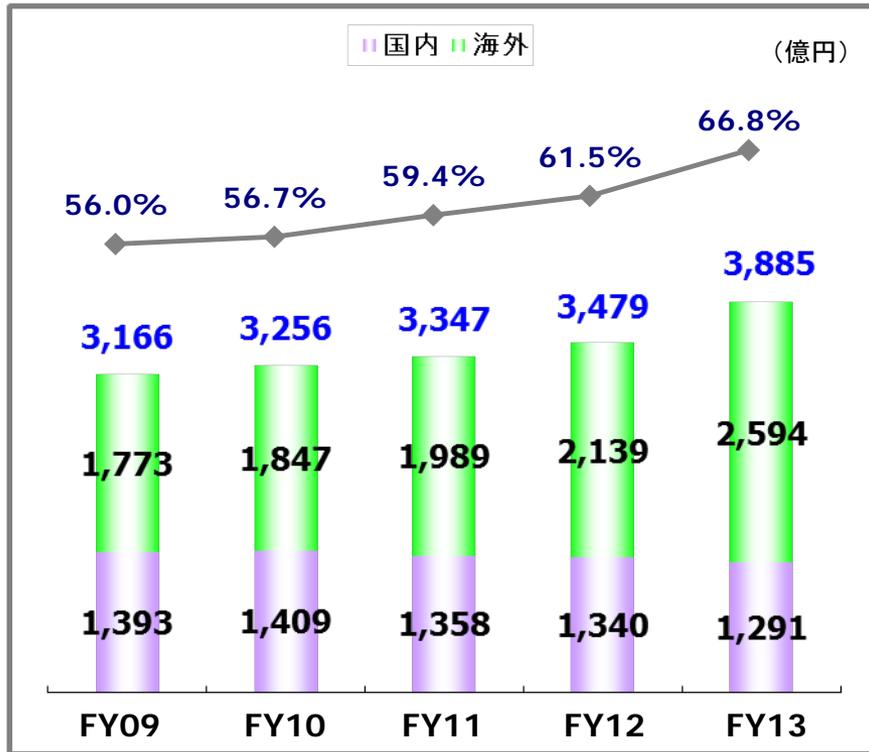
(億円)

	FY12 実績	FY13 実績	差異
制 御	180	242	62
計 測	▲ 2	10	12
そ の 他	6	7	1
合 計	184	259	75

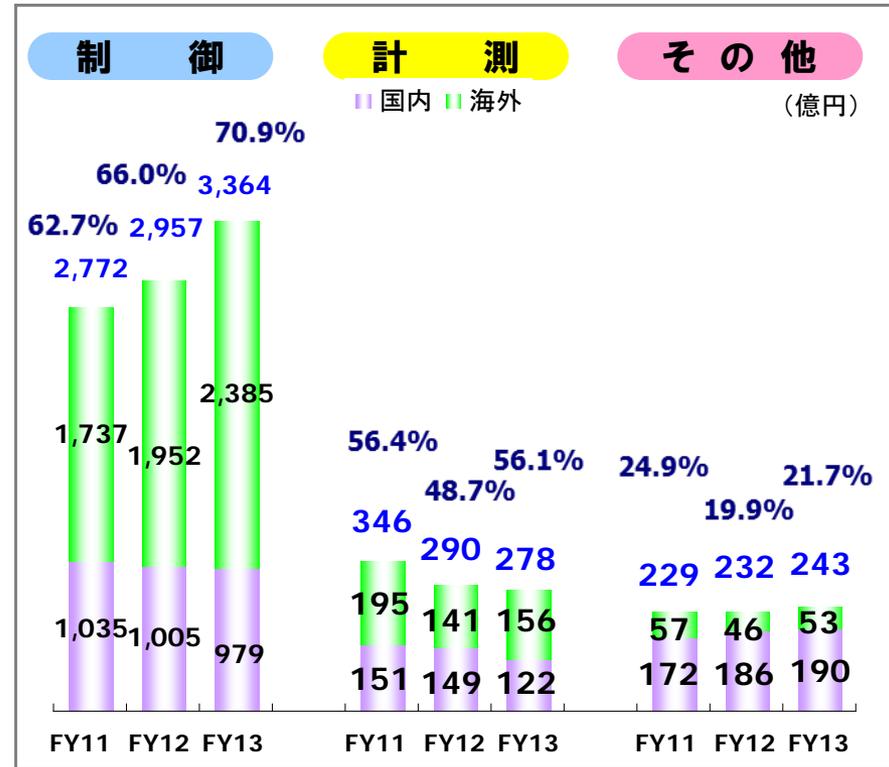
◆**制御事業**: 海外市場を中心に増収増益となり、売上高営業利益率も1.1pt改善
(FY12:6.1% → FY13:7.2%)

◆**計測機器事業**: 減収だが、終息事業関連費用の減少などにより増益(FY06以来、7年ぶりに黒字化)

全社

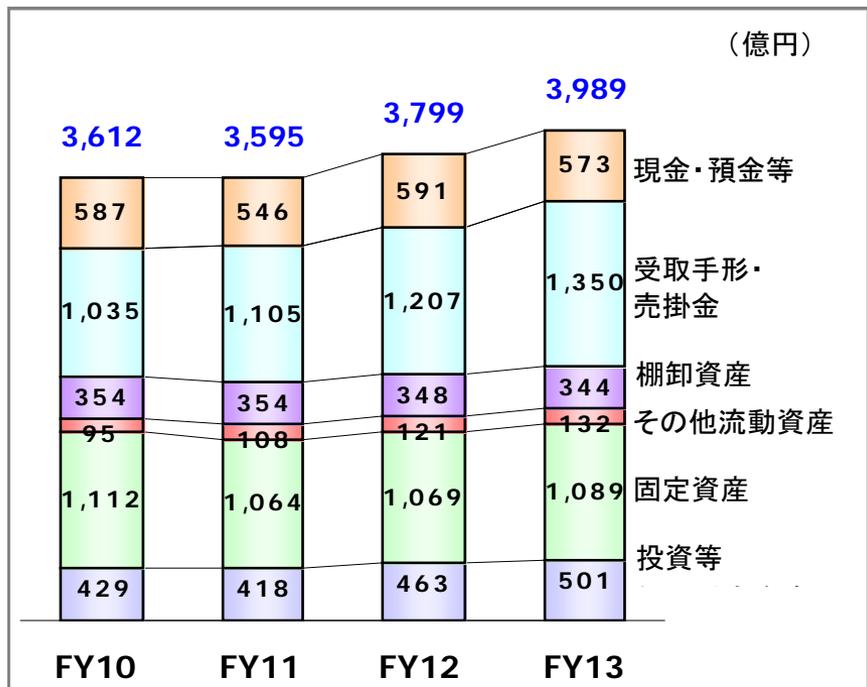


セグメント別



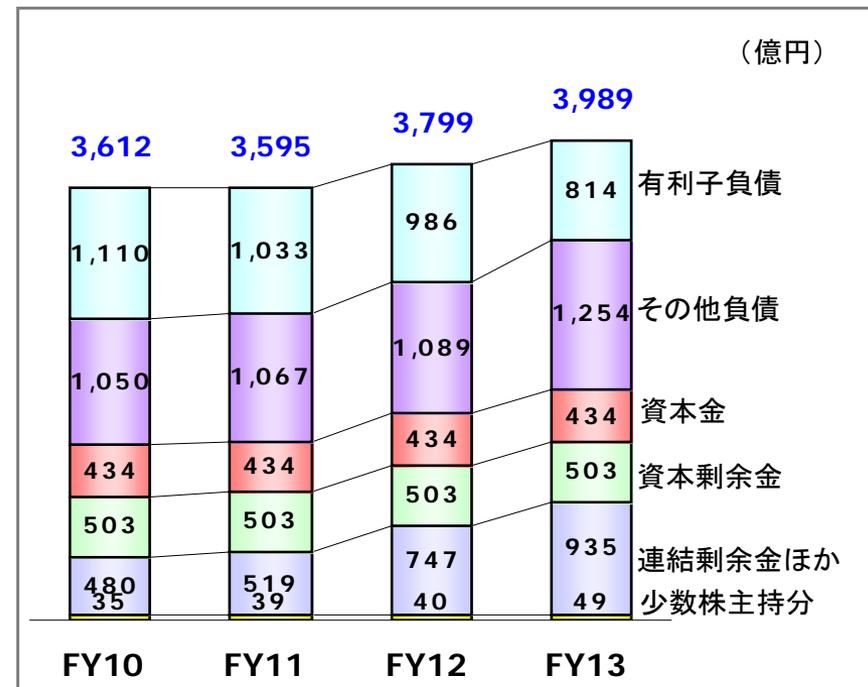
◆主に制御事業で海外売上高が拡大したことから、海外売上高比率が上昇

資産



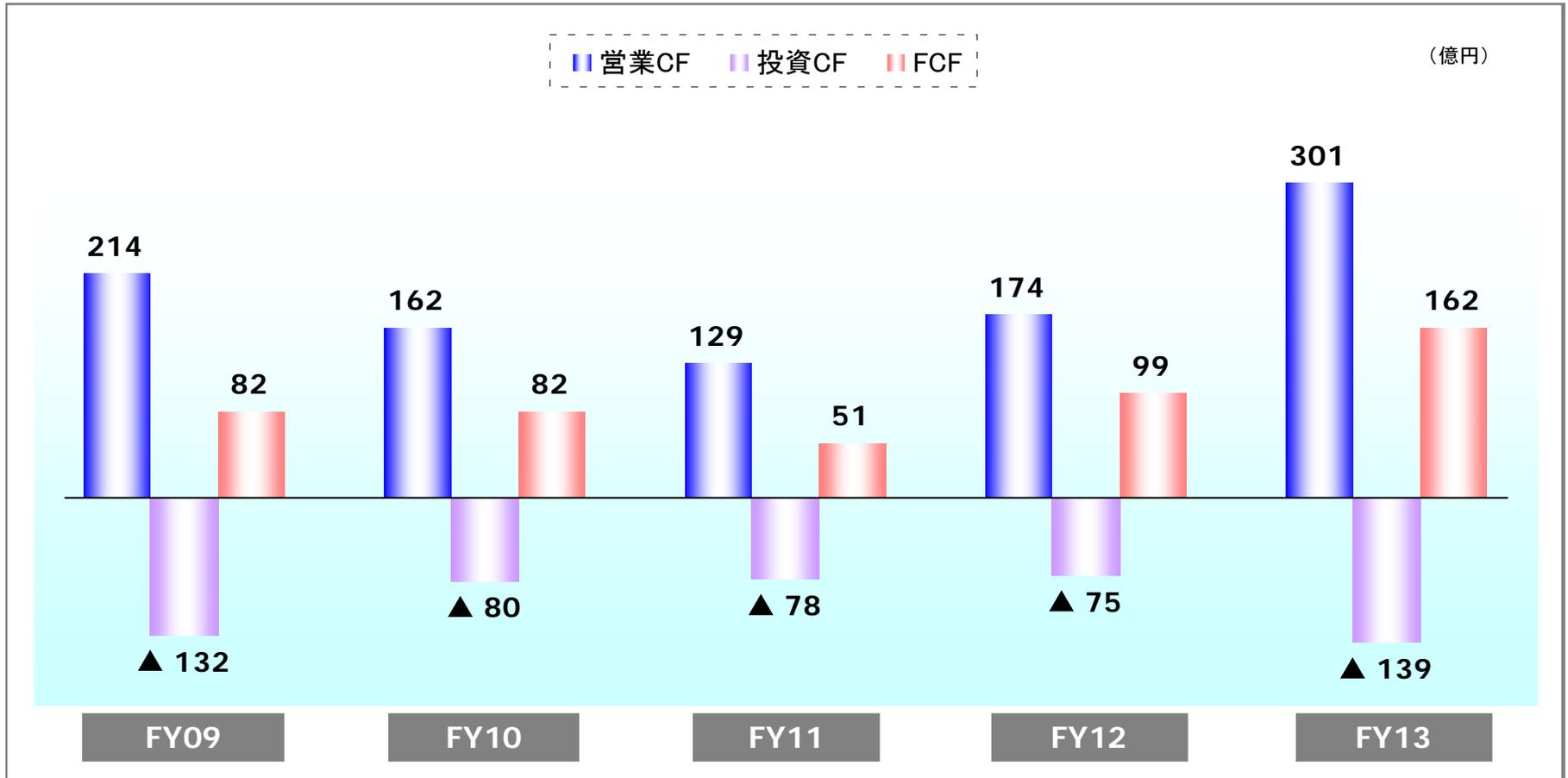
	FY10	FY11	FY12	FY13
総資産回転率	0.86	0.93	0.94	1.00
自己資本比率	39.2%	40.5%	44.3%	46.9%

負債・資本



	FY10	FY11	FY12	FY13
D/Eレシオ	78.3%	70.9%	58.6%	43.5%
有利子負債比率	30.7%	28.7%	26.0%	20.4%

◆自己資本の増加・有利子負債の減少などにより、D/Eレシオ・自己資本比率が改善



◆ 運転資金の改善などにより、営業活動によるキャッシュ・フローが増加

業績予想

YOKOGAWA ◆

(億円)

		FY12 実績	FY13 実績(A)	FY14 予想(B)	差異(B-A)
受注高		3,545	4,060	4,170	110
売上高		3,479	3,885	4,000	115
営業利益		184	259	280	21
(営業利益率)		5.3%	6.7%	7.0%	0.3%
経常利益		180	257	260	3
(経常利益率)		5.2%	6.6%	6.5%	0.5%
当期純利益		147	123	140	17
(当期純利益率)		4.2%	3.2%	3.5%	0.3%
為替レート	1\$= 1€=	83.33円 107.40円	100.67円 135.24円	100.00円 135.00円	-0.67円 -0.24円

◆受注・売上・営業利益・経常利益・当期純利益は、増収・増益となる見通し

営業外損益・特別損益予想

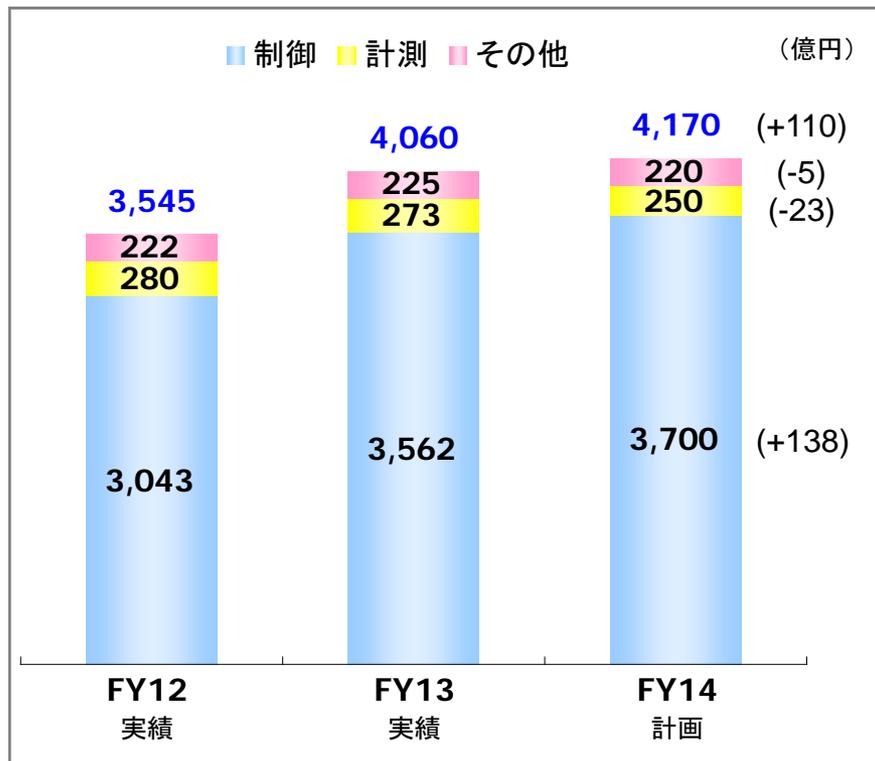
(億円)

	FY12 実績	FY13 実績	FY14 予想
営業利益	184	259	280
営業外収益	41	42	▲20
営業外費用	45	44	▲20
経常利益	180	257	260
特別利益	41	1	▲10
特別損失	16	40	▲10
税引前利益	205	218	250
法人税等	58	95	110
当期純利益	147	123	140

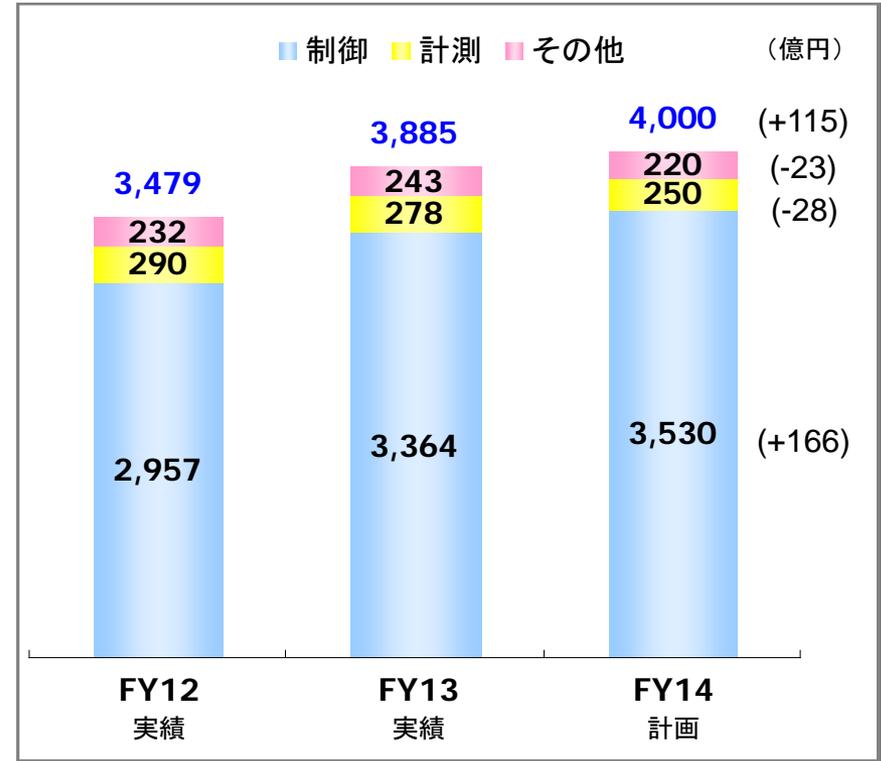
◆営業外収益・費用は特筆すべき計上の予定はなし

セグメント別 受注・売上 予想

受注高



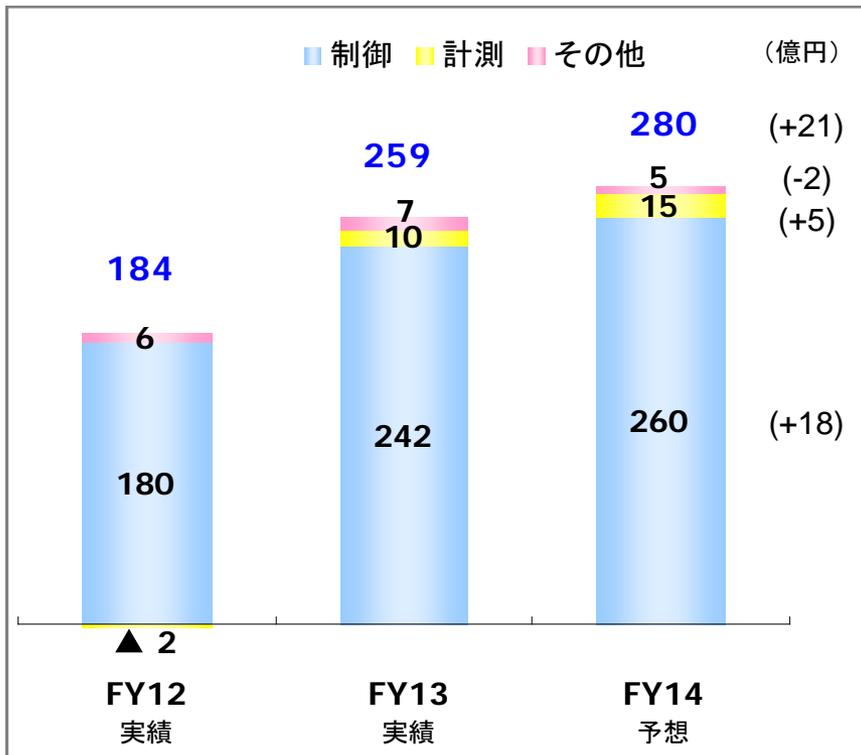
売上高



- ◆制御事業:引き続き海外制御事業6~8%成長を想定し、受注高・売上高ともに大きく伸びる見通し
- ◆計測機器事業:終息事業の影響などにより受注高・売上高は減少する見通し

セグメント別 営業利益 予想

営業利益



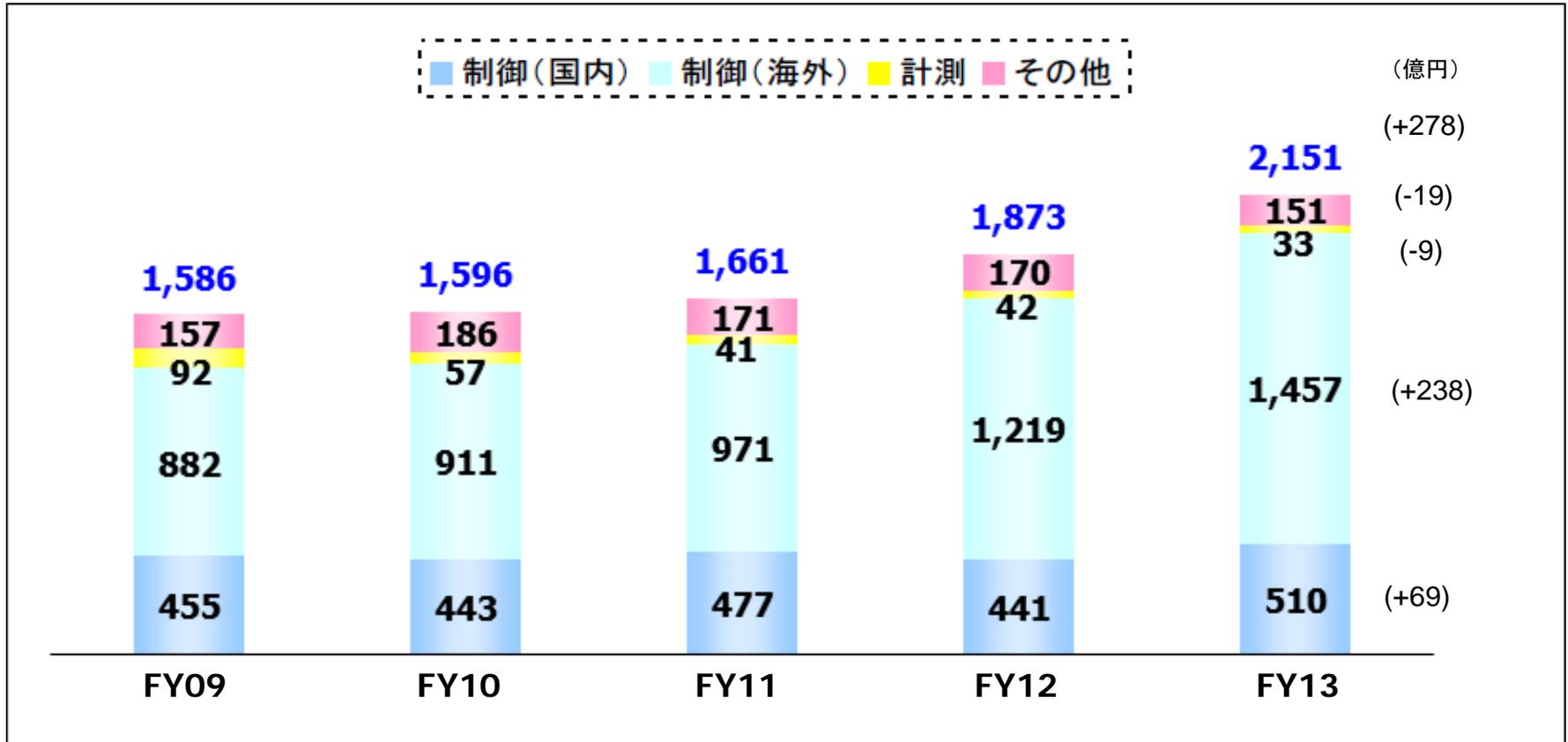
(億円)

	FY13 実績	FY14 予想	差異
制 御	242	260	18
計 測	10	15	5
そ の 他	7	5	▲ 2
合 計	259	280	21

◆制御事業:売上増に伴い増益の見通し。営業利益率も改善の見通し

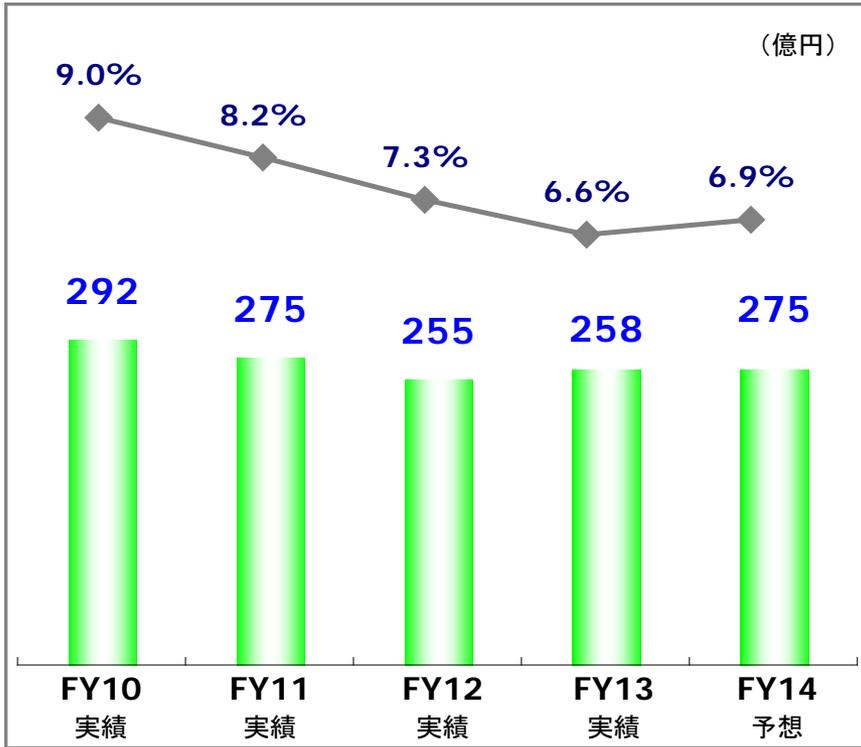
◆計測機器事業:不採算ビジネス終息により増益の見通し

セグメント別 受注残推移

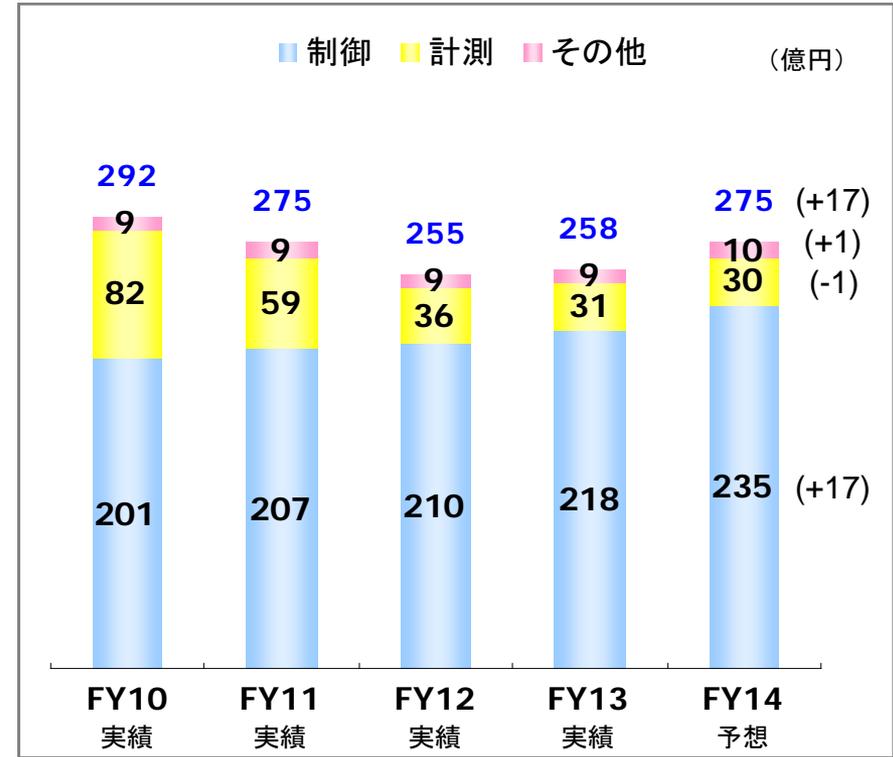


◆FY13受注残は海外制御を中心に、堅調に推移

全社

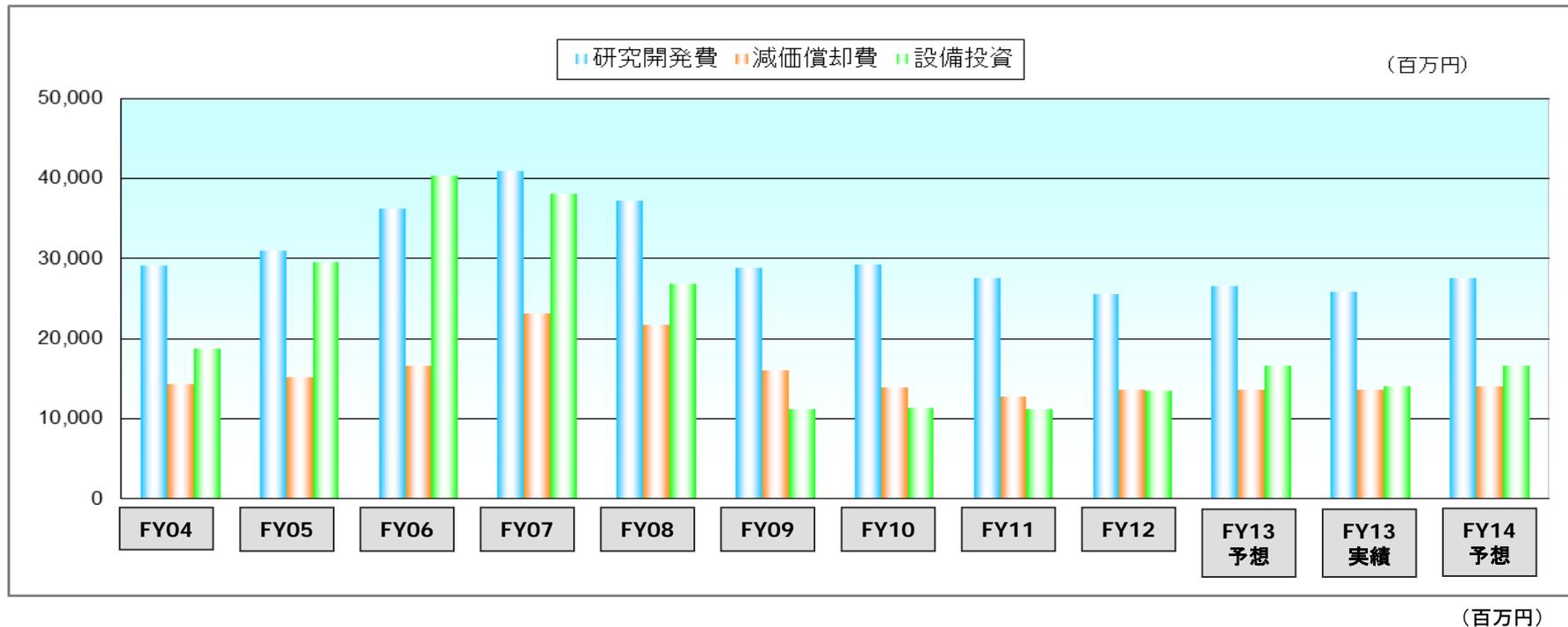


セグメント別



◆ 制御事業の製品開発力強化のため、研究開発費を前期比17億円増加

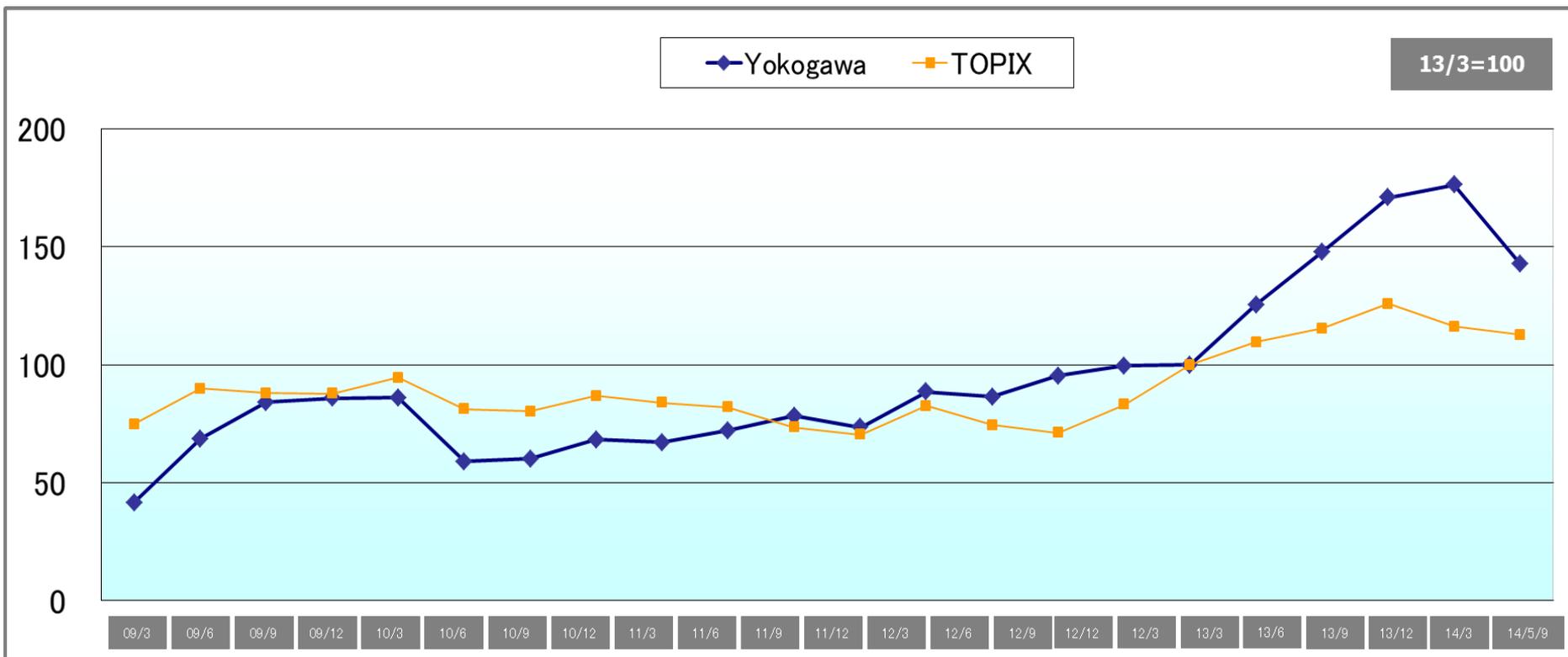
研究開発費・減価償却費・設備投資



	FY04	FY05	FY06	FY07	FY08	FY09	FY10	FY11	FY12	FY13 予想(5/14)	FY13 実績	FY14 予想
研究開発費 (対売上高比率)	28,998 7.5%	30,917 8.0%	36,223 8.4%	40,875 9.3%	37,229 9.9%	28,786 9.1%	29,179 9.0%	27,472 8.2%	25,477 7.3%	26,500 6.9%	25,824 6.6%	27,500 6.9%
減価償却費 (対売上高比率)	14,331 3.7%	15,124 3.9%	16,483 3.8%	23,129 5.3%	21,615 5.7%	16,033 5.1%	13,836 4.2%	12,756 3.8%	13,496 3.9%	13,500 3.5%	13,551 3.5%	14,000 3.5%
設備投資 (対売上高比率)	18,652 4.8%	29,540 7.6%	40,284 9.3%	37,990 8.7%	26,813 7.1%	11,125 3.5%	11,337 3.5%	11,143 3.3%	13,468 3.9%	16,500 4.3%	14,006 3.6%	16,500 4.1%

◆FY14設備投資は、主に制御事業において中期経営計画に基づく戦略投資を実行予定

株価の状況



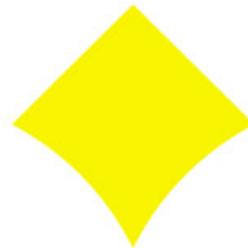
	09/3	09/6	09/9	09/12	10/3	10/6	10/9	10/12	11/3	11/6	11/9	11/12	12/3	12/6	12/9	12/12	13/3	13/6	13/9	13/12	14/3	14/5/9
Yokogawa	394	650	795	812	814	557	568	646	634	683	740	695	837	818	902	941	946	1,187	1,398	1,615	1,667	1,350
TOPIX	774	930	910	908	979	841	830	899	869	849	761	729	854	770	737	860	1,035	1,134	1,194	1,302	1,203	1,166

	09/3	09/6	09/9	09/12	10/3	10/6	10/9	10/12	11/3	11/6	11/9	11/12	12/3	12/6	12/9	12/12	13/3	13/6	13/9	13/12	14/3	14/5/9
Yokogawa	42	69	84	86	86	59	60	68	67	72	78	73	88	86	95	99	100	125	148	171	176	143
TOPIX	75	90	88	88	95	81	80	87	84	82	74	70	83	74	71	83	100	110	115	126	116	113

- 2月
- 17日 豪州のイクシスLNGプロジェクトのLNG運搬船向け制御システム受注
～海洋船舶向け制御事業の拡大に弾み～
 - 19日 フィールド無線ソリューションの技術に関して、Frost & Sullivanの
「Global Enabling Technology Leadership Award」を受賞
 - 27日 細胞の形態情報を簡単かつ高精度に定量化
共焦点定量イメージサイトメーター「CQ1」発売
- 
- 3月
- 11日 インドのバンガロール上下水道局向け統合監視システムを受注
- 4月
- 25日 世界初、制御システムの
セキュリティマネジメントシステムに関する認証を取得
- 5月
- 13日 買収防衛策の非継続を決定

※日付は発表日です

本資料およびアナリスト説明会で提供する情報のうち業績見通し及び事業計画等に関するものは、当社が現時点で入手可能な情報と、合理的であると判断する一定の前提に基づいております。従って、実際の業績は、様々な要因により、これらの見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。



YOKOGAWA